



令和7年度 天皇杯・皇后杯 JVA全日本バレーボール選手権大会 奈良県ラウンド 開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会
共 催 一般社団法人SVリーグ、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
後 援
主 協 奈良県バレーボール協会
協 賛 ※調整中

オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン

- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和7年7月13日（日）
- 3 会場 F S S 3 5 スポーツアリーナ（奈良県/三郷町）
- 4 参加資格 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
近畿ブロックラウンド： 男子 9月20日（土）、女子 9月21日（日）
- 7 使用球 男子：モルテン製（V5M5000）／女子：ミカサ製（V300W）

1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS大会申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は別途指定する時間までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。
なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0～2名
13名	1～2名
14名	1～2名

8 チーム編成

外国籍選手の取り扱いについては、SV.LEAGUE（2025-26シーズン）のルールに準ずる。エントリー選手においては、上記のチーム登録人数の範囲内とする。SV.LEAGUE試合実施要項第14条第2項で定めっているとおり、外国籍選手がコート上で同時に競技することのできる人数は、1チームあたり3名以内とし、その内訳は次のとおりとする。
①アジア枠選手を除く外国籍選手：2名以内
②アジア枠選手のうちアジア特別枠選手：1名以内
前文にかかわらず、アジア枠選手のうちアジア提携国枠選手のオンザコートルールは定めない。また、海外選手の出場については、MRS大会申込までにFIVBのITC（外国籍移籍）を完了すること。ただし、ITC登録システムがMRS申込締切までにオープンせず、承認完了まで十分な期間が設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。

- 9 参加申込 J V A M R S 「チーム責任者のマイページ」から大会申込を行うこと。
- 10 申込期間 令和7年6月16日（月）～6月26日（木）
- 11 抽選会 令和7年7月2日（水）19時 会場：斑鳩ホール2F研修室
1チーム1名が必ず出席すること。
- 12 参加費 1チーム6,000円
抽選会の際に納入すること。参加申し込みをしたチームは、いかなる理由があっても必ず納入すること。
- 13 その他
- ・各カテゴリーからの参加数については以下のとおりとする。
男子：大学 1、クラブ 3、高校 2
女子：大学 2、クラブ 2、高校 2
 - ・シードチームは以下のとおりとする。
男子：①添上高校、（※②天理大学）、②（※③）team村
女子：①帝塚山大学、②天理大学、③天理大学クラブ
- （注）シードチームが不参加の場合、シードの繰り上げは行わない。
※前年度近畿連盟推薦チームが県ラウンドに出場する場合は、ブロックラウンド出場枠数の次の順位のシードチームとする申合せ事項による。
- ・会場の都合上、観客席が少ないためチーム応援の方の入場はご遠慮願います。会場への入場はMRSでチームに登録されているメンバー並びにベンチスタッフに限りです。

※ 本大会の問合せ 奈良県バレーボール協会競技委員長 宇都宮 弘和 TEL:090-8215-8128